



大方中学校

学校給食費

Q 大方中学校で給食が始まるのに、前年度と比較して、十八万七千円しか増えてない。予算が増えないことで働いている方に負担が掛かるのではないか。

A 昨年予算には、各種の備品、車、大方中学校の配膳室等の改修工事費等が含まれていた。今度は給食に要する、賄い材料費が約一千万円程度と臨時の賃金等が増えているが、比較すると十八万七千円増額となる。

上川口の河川プール

Q 県道が新しく整備され、河川プールへ来た人が止める駐車場が無くなり路線も変わったので、地元が心配している。

A 駐車場等は、保護者等と今後協議したい。

学校セキュリティ予算

Q セキュリティーは大丈夫か。

A 二十年度補正で、地域活性化生活対策臨時交付金の中に委託料として学校ネットワーク整備委託約一千万円程度の予算を計上しており、工事は二十一年度になる。

学校のエアコン工事請負費

Q 二百万円でのエアコン設置はどの学校からか。

A まだ決めていないが、職員室の広さによって業務用のエアコンが必要な場合もあり、四、五校程度の予定。

スクールバス運行委託

Q 拳の川の小学校区域で中ノ川という所がある。生徒の通学は確保されるか。

A 中ノ川地区に児童が二人いる。高南観光へ委託し、バス運行をしていく。



地域の方々に見守られて登校

黒潮町文化協会補助金

Q 六十三万円計上されているが文化協会の組織はどのようなものか。

A 旧大方町の時から、文化推進協議会があり、文化的な活動をする団体が同協会へ登録をし、町から一団体当たり一万五千円の補助を出している。

た。今年度、民俗芸能伝承文化育成事業費補助金で、佐賀と大方での補助金の額に違いがあった部分を統一したので、文化推進協議会の補助金が変わった。

協議がある。財政面からは休校であれば地方交付税にカウントされるので、有効に活用したい。



馬荷小学校(休校)での防災運動会

休校の管理

Q 休校している学校は廃校にして、教育委員会から切り離し、総務で管理すべきと思う。

A 北郷、馬荷、鈴小學校は、現在休校で地域が使用し管理もお願している。廃校にすることは地域が疲弊するので

平成二十一年度黒潮町国民健康保険直診特別会計予算

Q 拳の川診療所は個人開業となったが、どのように変わったか、また、職員は町職員か。

A 個人開業は二十年四月一日から。個人開業をもって、特別会計から一般会計へ予算を変えていくと説明したが、一般会計に移行することが国民健康保険法で認められていなかった。例外規定もないことから個人経営となったが、特別会計を続けることとなった。職員も全て医師の雇い入れとなり、町職員は関与していない。

